

平成18年7月7日

投資ファンド「むさしの地域活性化ファンド2号」の設立について

— “第2号ファンド”の設立により株式上場支援を積極展開 —

武蔵野銀行（頭取 三輪克明）では、平成18年7月13日（木）、新たに投資ファンド「むさしの地域活性化ファンド2号投資事業有限責任組合」を設立いたしますので、お知らせします。

「むさしの地域活性化ファンド2号投資事業有限責任組合」は、平成15年12月に設立した“第1号ファンド”となる「むさしの地域活性化ファンド投資事業有限責任組合」において、これまでに取引先企業17社に対して3億7300万円の投資を実施し、投資枠が満了となったことから、新たに“第2号ファンド”を設立するものです。

「むさしの地域活性化ファンド2号」では、関連会社の株式会社ぶぎんキャピタルに加え、安田企業投資株式会社と連携し、株式上場を目指すベンチャー企業や将来性豊かな企業への出資を通して、より一層、取引先の資金調達と株式上場支援を強化してまいります。

本取組みは、当行が公表しております「地域密着型金融推進計画」における「創業・新事業支援機能等の強化」に対応するものであり、当行は今後とも埼玉県経済の活性化に向けて、さまざまな企業支援活動を推進してまいります。

『むさしの地域活性化ファンド2号』の概要

名 称	むさしの地域活性化ファンド2号投資事業有限責任組合	
準 拠 法	投資事業有限責任組合契約に関する法律	
総 額	5億5000万円	
出資企業	当 行	500百万円（有限責任組員）
	ぶぎんキャピタル	5百万円（有限責任組員）
	安田企業投資	45百万円（無限責任組員）
存続期間	平成27年12月31日	
投資形態	株式、新株予約権付社債 等	
投資対象	株式上場を計画している企業	



報道機関からのお問い合わせ先
 法人部ニュービジネス推進室 郷
 TEL (048)641-6111(代) 内線 478
 ぶぎんキャピタル 杉田
 TEL (048)657-0931(代)